

回覧												

# 垂水市農林技術協会だより

第4号：令和4年7月1日発行

発行・事務局：垂水市農林課  
 問合せ先：32-1224（直通）

## ● 内 容

- ・サツマイモ基腐病 注意報発出
- ・キオビエダシャクの被害防止対策について
- ・農業日誌、ファミリー日誌、新農家暦の刊行中止のお知らせ
- ・事業継続強化対策（国事業）
- ・産地パワーアップ事業（国事業） 施設エネルギー転換枠
- ・農業用廃プラスチック（廃ビニール）類等の回収について
- ・農業用廃プラスチック類は適正に処理しましょう！！
- ・野鳥の捕獲禁止に関するお知らせ
- ・農作業中の熱中症に注意！
- ・垂水市堆肥センターからのお知らせ
- ・垂水市堆肥センター作業員 急募！！



↑  
市のHPでも  
掲載しています

## サツマイモ基腐病 注意報発出

令和4年6月15日に、感染が拡大する恐れがあるとして、サツマイモ基腐病に係る注意報が発出されました。前作で被害が多く見られたほ場での発生が確認されています。引き続き、持ち込まない対策、増やさない対策の徹底をお願いします。

### 【持ち込まない対策】

- ・これから定植の場合、苗消毒に用いる消毒液は、必ず採苗当日に調整する。

### 【増やさない対策】

- ・異常株の早期発見・早期抜き取り、ほ場外への持ち出し
- ・定期的な薬剤散布の実施
  - 1回目：植付けから35日頃に予防的にアミスター-2070アブルを散布
  - 2回目：1回目から14日後に散布
  - 3回目以降：前回散布から14日後を目途に散布
  - ※アミスター-2070アブルの使用回数は3回以内を厳守し、銅剤（ゾーファイト水和剤やZボルト）とのローテーション散布を実施
- ・ほ場の排水対策の徹底
 

排水路への接続、枕畝の途中の排水溝の設置等をしっかり実施するとともに、排水路のつまりがないか確認する。

# キオビエダシヤクの被害防止対策について

キオビエダシヤクは、イヌマキやナギの葉を食害する害虫です。

その他樹木や人体に影響はありませんが、年に数回発生し、幼虫は木を丸坊主になるまで食害することもあり、場合によっては、木が枯死することもあります。

防除は、以下の方法を参考に、必要に応じて対策を行ってください。

- 1.少数発生の際は、木を揺すり、落下した幼虫を捕殺又は拾い集めて焼却
- 2.大発生の際は、下表の薬剤を使用する方法を守って散布

薬剤名	希釈倍数	使用液量 (10aあたり)	使用時期	本剤の 使用回数	使用 方法	同じ有効成分 を含む農薬の 総使用回数
トレボン乳剤	4,000倍	100~700ℓ	幼虫発生期	6回以内	散布	6回以内
スプラサイド乳剤40	1,500~ 2,000倍	200~700ℓ	発生初期	5回以内		5回以内
ロックオン	1,000倍			2回以内		2回以内
アディオオン乳剤	4,000~ 8,000倍			6回以内		6回以内



◀ キオビエダシヤクの  
成虫（左写真）と  
幼虫（右写真）

ご自身で薬剤散布等ができない場合は、下記事業者が有償で作業を受託しておりますので、お問い合わせください。

- 【事業者】 ●垂水市シルバー人材センター 0994-32-9781  
●大隅森林組合垂水支所 0994-32-5019

## 農業日誌、ファミリー日誌、新農家暦の 刊行中止のお知らせ

農林統計協会より【農業日誌】【ファミリー日誌】【新農家暦】につきましては、昨年刊行をもって中止するとお知らせがありました。

購入を予定されていた方におかれましては、ご承知おきください。

# 事業継続強化対策（国事業）

自然災害発生に予め備え、災害に強い産地を形成するための事業です。非常時の対応能力向上に向けて、複数農業者による事業継続計画の策定と計画の実行に必要な取組を支援します。

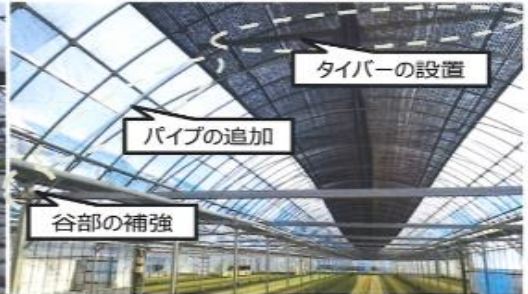
【対象者】 農業者の組織する団体（2戸以上の農業者から構成）

【事業内容】 既存ハウスの補強等の被害防止対策

水平梁（陸梁）の設置



アーチや谷部の補強



タイバーの設置による補強



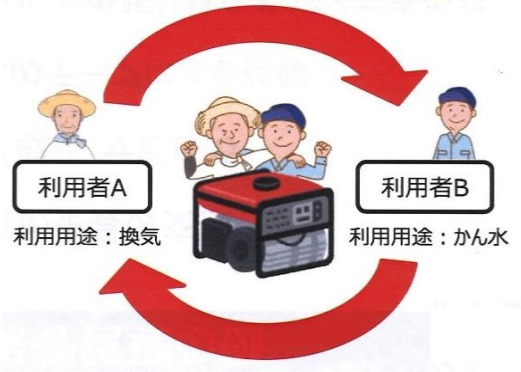
側面の補強（強風対策）



防風ネットの設置



非常用電源の共同利用



【補助率】 2分の1以内

【補助要件】

- ① 園芸産地における事業継続計画の検討及び策定をし、非常時の協力体制の整備をすること
- ② 園芸施設共済または民間の建物共済や損害補償保険に加入すること
- ③ 収入保険に加入すること
- ④ 今後10年以上の利用が見込まれる農業用ハウスであること
- ⑤ 個々の経営体で事業継続計画を策定すること

【申込期限】 令和4年7月20日（水）

## 産地パワーアップ事業（国事業） 施設エネルギー転換枠

農業用ハウスにおいて燃油依存の経営から脱却し、省エネルギー化や経営の安定化を図るために必要なヒートポンプ等の導入に対して支援します。

【対象者】 農業者の組織する団体（5戸以上の農業者から構成）

【事業内容】 重油ボイラー等の化石燃料を使用する加温機を有するパイプハウス等へのヒートポンプ、木質バイオマスボイラー等の化石燃料を使用しない加温機及び循環扇等の内部設備のリース導入

ヒートポンプ



内張カーテン



循環扇



多段サーモ装置



【補助率】 2分の1以内

- 【補助要件】
- ① 次のいずれかの成果目標を設定すること
    - ・省エネ機器の導入面積を産地の50%以上に拡大
    - ・燃油使用量の15%以上の低減
  - ② 省エネ機器のリース導入を必須とする  
内部施設のための導入は不可とする  
化石燃料を使用する加温設備を有しないハウスは対象外
  - ③ 施設園芸燃油価格高騰対策に確実に加入すること

### 【事業内容】

農業者と国が1：1で積み立てを行い、燃油価格高騰時に補填金を交付します。補填金に使用されなかった皆様の積立金は、事業終了後に還付されます（掛け捨てではありません）。

- ④ 取組面積1 ha以上であること

【申込期限】 令和4年7月20日（水）

# 農業用廃プラスチック（廃ビニール）類等の回収について

農業用廃プラスチック類等は産業廃棄物に指定されており、排出事業者(農家)の責任で適正に処理することが義務づけられています。当協議会で農業者の負担を軽減するため、年に数回廃プラ等の回収を実施しております。つきましては、下記の通り実施しますのでお知らせします。

なお、分別や梱包が適正でない場合は、そのまま持ち帰って頂くか、分別・梱包をやり直していただく場合がありますので、分別や梱包方法（次のページ）をご確認ください。

◆ 回収日時 **令和4年7月22日（金）午前8時～12時【小雨決行予定】**  
**予備日：7月27日（水）**

◆ 場所 鹿児島きもつき農協垂水支所野菜集荷場（山田水産隣）

◆ 回収する廃プラ等の種類

種 類		負担金	回 収 条 件
農 業 用 廃 プ ラ ス チ ッ ク 類	塩化ビニール （農ビ）	1 k g につき <b>45円</b>	種類別に梱包して持ち込んでください
	ポリエチレン （マルチ/肥料袋等）		
	農薬容器		今回より条件が変更となりました。詳しくは次ページ以降をご覧ください。
農 薬 空 き 缶 等	一斗缶・消毒缶		中身が空で洗浄・乾燥済みのもの。缶の重量が1個2kg程度以下のもの
	スプレー缶		ガス抜きされているもの。缶の容量が1本750ml程度以下のもの

◆ 持参するもの 負担金及び印鑑

※料金が改定されましたのでご注意ください。

※今回は不要になった農薬類の回収は行いません。（次回以降回収予定）

【注意】

野焼き・不法投棄は法律（廃棄物処理法）により禁止されています。無許可業者への処理委託基準違反や不法投棄、野外焼却など適正に処理しなかった場合、5年以下の懲役若しくは1,000万円以下の罰金が科せられます。運搬する際は、法律により表示義務と書類の携帯義務があります。

問合わせ先：垂水市農業用廃プラスチック類適正処理推進協議会事務局  
 （鹿児島きもつき農協垂水支所 営農購買グループ内） 電話 32-1121

# 農業用廃プラスチック類は適正に処理しましょう！！

## 【持ち込み禁止】

- 金属    □ 木材    □ 一般家庭ゴミ    □ ガラス    □ ビールケース
- 灯油用ポリタンク    □ ゴム（ファンベルト、タイヤ類）

- 持ち込む際は、種類別の梱包や分別などご協力をお願いします。
- 土や砂などの付着物を出来るだけ除去し、異物が混入しないようお願いします。
- **きちんと梱包されてない場合は、引き取りをお断りする場合がありますのでご注意ください。**

## 【農業用廃プラスチックの種類について】

### 【農業用廃ビニール】

「農ビ」と記載があるもの  
ハウス用被覆ビニール  
トンネル用被覆ビニールなど



### 【農業用廃ポリ】



《農ポリ》  
「農PO」「ノポリ」と  
記載があるもの



《マルチ》  
「白」「黒」「ツイン」  
「グリーン」「シルバー」



《肥料袋》

### 【農業用廃プラスチック（その他）】



「農薬容器」



「サイロラップ」



「寒冷紗」



「苗箱」



「網」



「ブルーシート」



「アゼ波板」

「バンド」「パオパオ」「空フレコン」など

# 農業用廃プラスチック類は適正に処理しましょう！！

## 【農業用廃プラスチック類の梱包方法について】

農薬容器の回収方法が変更となりました！！

これまで農薬容器は、容器の中を軽く水ですすいでラベルとキャップがついた状態で透明の袋にまとめたものを回収していましたが、今回より以下の回収方法となりますのでご注意ください。

### 《農薬容器の新しい回収方法》



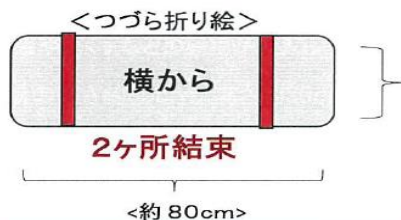
ラベル、キャップを取り外し、容器の中をきれいに洗浄  
キャップと容器は別々に透明の袋に入れてください。

ラベルがプラスチック製の場合は、袋状の農薬袋とまとめてください。またはラベルのみを透明の袋に入れてください。

ラベルが紙製の場合は引き取りできません。

ラベル、キャップがついたままの状態、袋の中で混ざっている状態、または容器をきれいに洗浄していない場合、引き取ることはできませんのでご注意ください。

### 農ビ・農ポリ・マルチ・ラップ・網類



①出来る限り、土や砂などの付着物を除去する。  
(針金や木くずなどの異物が混入しないようにお願いします。)

②横の長さ約80cm、高さ約30cmぐらいでお願いします

※ポリ類を結束するヒモは、農ビ以外のヒモをご使用ください

### 《良い例》



※網、PPバンドなどと一緒に梱包しないでください

※機械でロール状に巻く場合、ほどけないように結束してください

### 《悪い例》(特別な理由がない限り引取をお断りします)



風呂敷状にする



肥料袋に詰める



袋などに入れる



1ヶ所で結束



小さくまとめる



違う種類を重ねる

# 農業用廃プラスチック類は適正に処理しましょう！！

## 【農業用廃プラスチック（その他）の梱包方法】



・塩ビパイプ(約1mに切断、結束)

・農薬容器(キャップ・ラベルを取り、洗う)

・ポリポット

・連結ポット(白・黒)

・苗箱(10～15枚で結束)

・タンク(切断、結束)

・コンテナ(切断、結束)

・プランター、プラ鉢

・カゴトレイ(切断、結束)

・空フレコン

## 【回収時に引き取りできない農業用廃プラスチック】



**肥料袋、ポリ袋等に  
ビニール、ポリ、その他  
の物を入れてる場合  
引取りは出来ません！**



## 野鳥の捕獲禁止に関するお知らせ

現在メジロ・ホオジロ等を含む野鳥の捕獲及び飼養は禁止されています。万が一捕獲行為を行った場合、違反行為として厳しい罰則規定がありますのでご注意ください。

なお、現在「メジロ飼養許可」（有効期間1年）を受け、飼養されている方については、現在飼養中の個体に限り飼養が認められますが、「飼養許可」の更新手続きを怠った場合は「違法飼養」として処罰されますので、必ず許可期限内に更新手続きを行ってください。

- ◆ 根拠法令 鳥獣の保護および管理並びに狩猟の適正化に関する法律
- ◆ 罰則規定 野鳥を違法に捕獲  
⇒1年以下の懲役または100万円以下の罰金刑
- ◆ 許可手続 (1) 受付 農林課林務耕地係  
※以前から許可を受けている方のみ  
(2) 登録手数料 3,400円



メジロ



ホオジロ

## 農作業中の熱中症に注意！

暑さに体が慣れていない梅雨明け直後に、農作業中の熱中症事故が多発しています。熱中症を正しく理解し、予防に努めてください。

**熱中症の予防には、「水分補給」と「暑さを避けること」が大切です！**



### 【暑さをしのぐ服装】

- 帽子の着用
- 通気性の良い衣類の着用



### 【水分補給】

- こまめな水分補給
- 気温の高い時間は作業をしない
- こまめな休憩

### 【熱中症になりにくい室内環境】

- ハウスや畜舎等の換気
- 遮光や断熱材の施工等による温度上昇の防止

## 垂水市堆肥センターからのお知らせ

本市では、有機質資源（生ゴミ・家畜糞等）を活用し、環境保全型農業の確立を図っています。堆肥センターで製造している堆肥を購入してみませんか。

### ◆ 堆肥の種類

名称	原料	成分3要素（窒素/リン酸/カリ）
たるみず有機1号	豚ふん	3.37%/6.15%/2.57%
たるみず有機2号	鶏ふん+生ごみ	3.11%/4.22%/3.37%
たるみず3号	鶏ふん+し尿・と場汚物	3.94%/3.13%/2.8%

### ◆ 販売価格

- ・ ばら堆肥            3,000 円/トン
- ・ 配達料            500 円/トン
- ・ 散布料            1,000 円/トン
- ・ 袋詰め            260 円/袋   （15kg入り）
- ・ 軽トラック       1,500 円/台



### ◆ 問合せ先

垂水市堆肥センター ☎ 0994-32-0418

## 垂水市堆肥センター作業員 急募！！

農林課では、堆肥センター作業員を募集しています。

- ◆ 勤務場所    垂水市堆肥センター（本城2061番地1）及び市内現地
- ◆ 業務内容    堆肥の製造に関する作業、機械等の保守点検及び整備  
堆肥等の販売、散布、その他堆肥センターの維持管理
- ◆ 募集人員    1名
- ◆ 任用期間    令和4年7月1日から令和5年3月31日  
※次年度以降も継続雇用可能
- ◆ 募集期限    随時
- ◆ 採用資格    中型自動車免許（AT限定不可）  
フォークリフト・車両建設機械運転技能講習終了証
- ◆ 勤務形態    週5日勤務
- ◆ 勤務時間    8時30分～17時15分のうちで7時間勤務  
（休憩時間 12時から13時）（時間外勤務 原則なし）
- ◆ 休日        土曜日・日曜日・祝日・年末年始
- ◆ 報酬        日額 7,724円
- ◆ 諸手当      通勤に係る費用弁償、期末手当等
- ◆ 社会保険    雇用保険、公務災害補償、厚生年金、健康保険
- ◆ 提出書類    採用募集申込書 1通  
市役所HPから取得することができます。→

